ViewSonic®

VA2456-MIKU

LCD ディスプレイ
ユーザーガイド

Art by フカヒレ © Crypton Future Media, INC.
www.piapro.net piapro

モデル番号 VS17295
P/N：VA2456-MIKU

ViewSonic®をお選びいただき、
ありがとうございます。

> 安全上のご注意

この製品をお使いになる前に、以下の**安全上のご注意**をよくお読みください。

- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明に従ってください。
- ご使用の際は、ディスプレイから45cm以上離れて座ってください。
- 換気を妨げないよう、ディスプレイの周囲、最低10cmは、清潔な状態を保ってください。
- ディスプレイは風通しの良い場所に置いてください。また、ディスプレイの内部に熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- ディスプレイは直射日光の当たる場所に置かないでください。
- また、エアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください。
- 本体の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。詳細については、47ページの「メンテナンス」をご覧ください。
- 素手で画面に触れると指紋がついて汚れてしまう場合があります。画面部分のお手入れについても、「メンテナンス」の章（47ページ）をご覧ください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。
- 本体を移動させる際は、落としたり、何かにぶつけたりしないように十分にご注意ください。
- 本体を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。本体が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- また、ディスプレイや接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店またはViewSonic®カスタマーサポートセンターにご連絡ください。そのままご使用を続けることは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは２つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。

- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を絶対に取り外さないでください。
- プラグや電源ケーブルが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。

- 付属品/アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品は、24時間連続使用を前提として設計されておりません。部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。
- 製品の修理は、認定されたサービス担当者にご依頼ください。
  以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
  - » 電源ケーブルまたはプラグが破損している。
  - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
  - » 雨や湿気にさらしてしまった。
  - » 本体が正常に操作できない。または落としてしまった。

注意事項:

- イヤホンやヘッドホンを使用する際は、音量を適切なレベルまで調整してください。
- ディスプレイはオーバーヒートを起こすとシャットダウンする可能性があります。
- 本体の電源が勝手に切れてしまった場合は、ディスプレイを再起動してください。再起動後、ディスプレイの解像度とリフレッシュ速度を変更してください。詳細については、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

> 目次

安全上のご注意 3

はじめに 7

パッケージ内容 7

各部の名称 8

セットアップ 9

スタンドの取付 9

壁かけでご使用する場合 11

セキュリティスロットの使用 13

本体の接続 14

電源との接続 14

外付け機器との接続 15

DisplayPort接続 15

HDMI接続 16

D-SUB接続 17

オーディオ接続 18

ディスプレイの使用 19

視聴角度の調整 19

傾き角度調整 19

本体電源のオン／オフ 20

ホットキーボタンの使用 21

クイックメニュー 21

ホットキー 23

設定 25

一般的な操作 25

メインメニュー構成 27

メニューオプション 31

付録 40

仕様 40

用語説明-アルファベット順 41

用語説明-五十音順 42

トラブルシューティング 45

メンテナンス 47

お手入れの際の注意 47

画面のお手入れ 47
ケースのお手入れ 47
規制およびサービス情報 48
コンプライアンス情報 48
FCCコンプライアンス声明 48
カナダ産業省の声明 48
欧州諸国のCE適合 48
RoHS2コンプライアンス宣言 49
著作権情報 51
カスタマーサポート 52

> はじめに

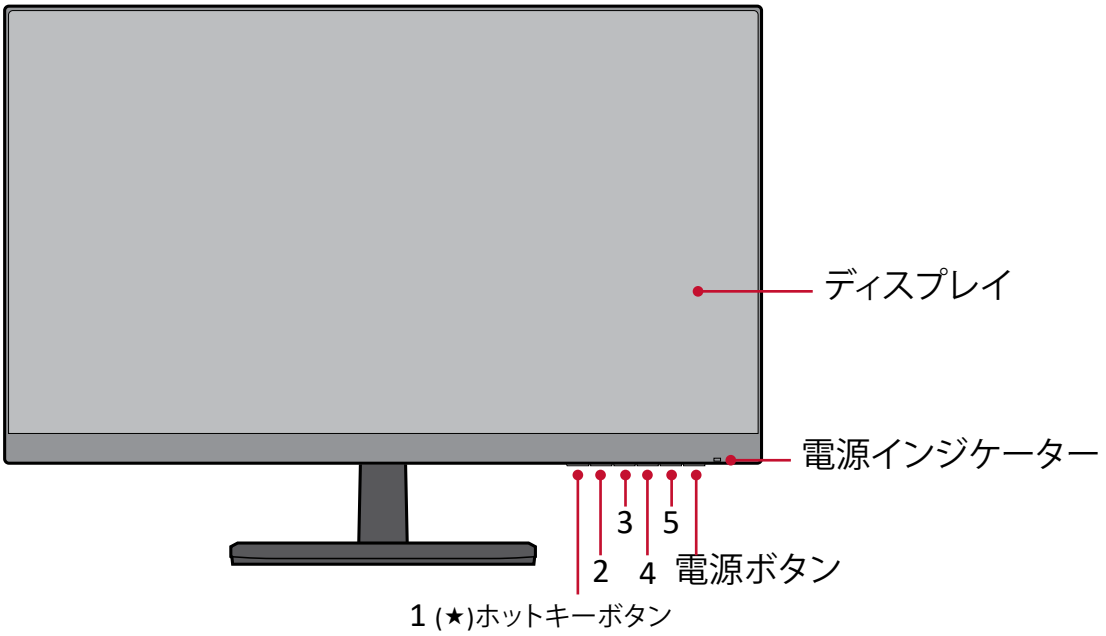
パッケージ内容

- 電源ケーブル
- HDMIケーブル
- DisplayPortケーブル
- ネックスタンド(ネジが付いています)
- ベースユニット
- オリジナルカバー
- 保証書
- クイックスタートガイド

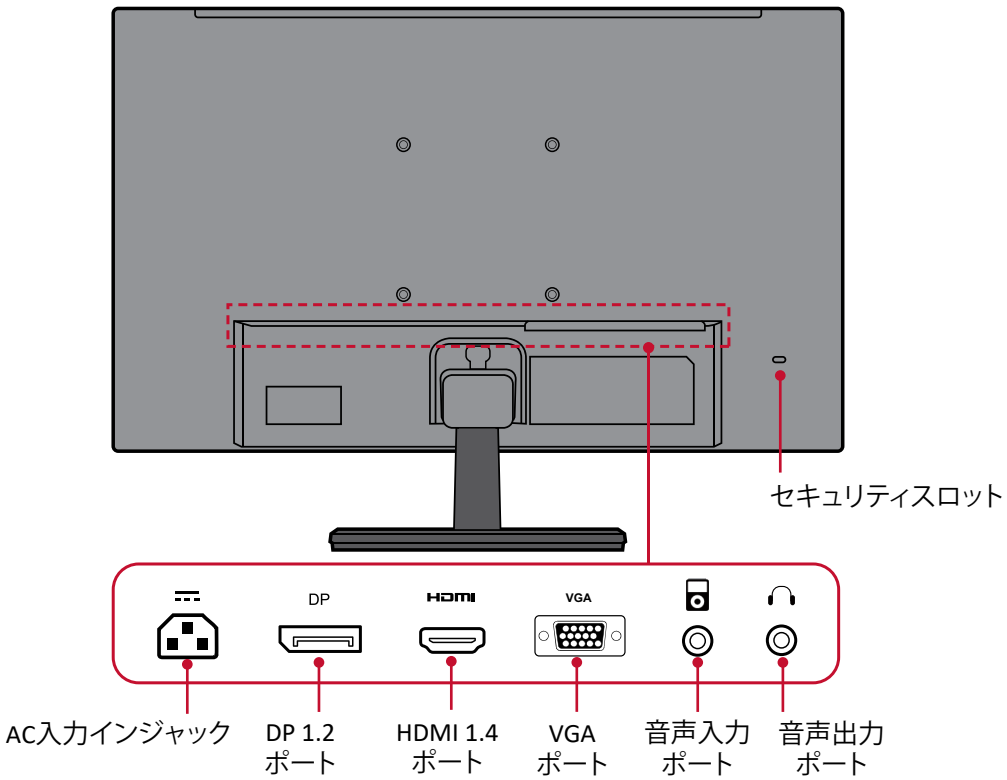
注意事項： 同梱されている電源ケーブルとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

各部の名称

前面図



背面図



備考： 1(★)/2/3/4/5ボタンに関する詳細情報は 23ページの「ホットキー」をお読みください。

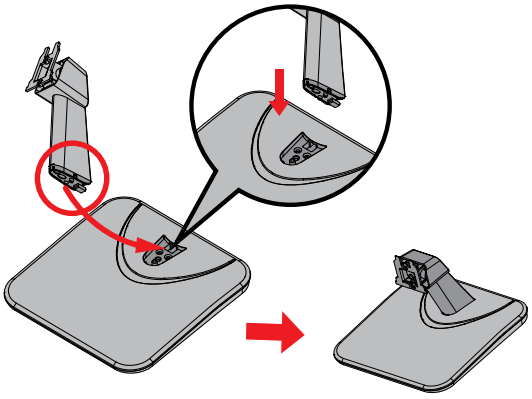
> セットアップ

本章では、本製品のセットアップ方法についてご説明します。

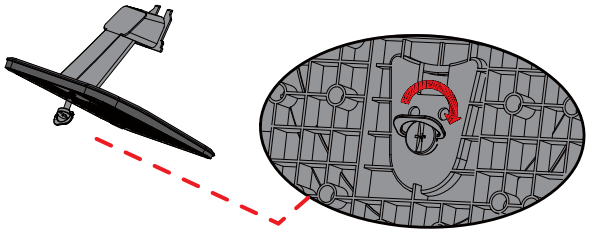
スタンドの取付

①. 画面を下にした状態で、ディスプレイを平らで安定した場所に置きます。

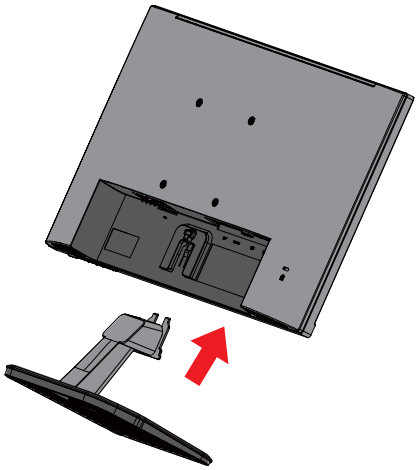
②. ネックスタンドの下側にあるツメ付き金具をベースユニットの穴に引っかけます。



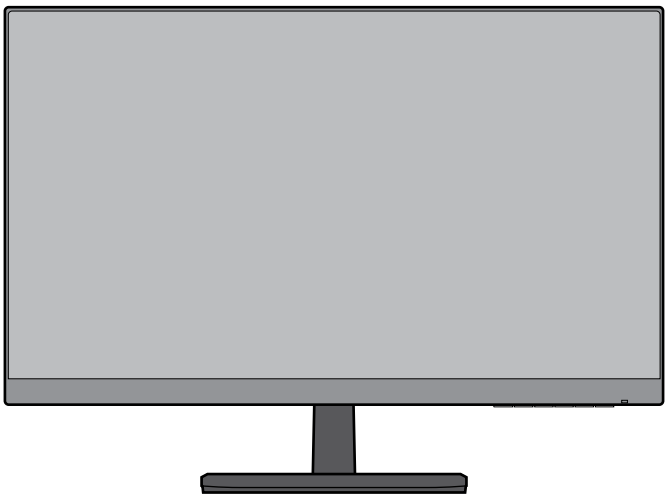
③. ベースに付いているネジで締め、スタンドが固定されます。



④. 下図のように、スタンドを本体にしっかりと差し込んで、カチッと音がして、固定されます。



⑤.　本体を持ち上げ、平らで安定した場所に垂直に置きます。



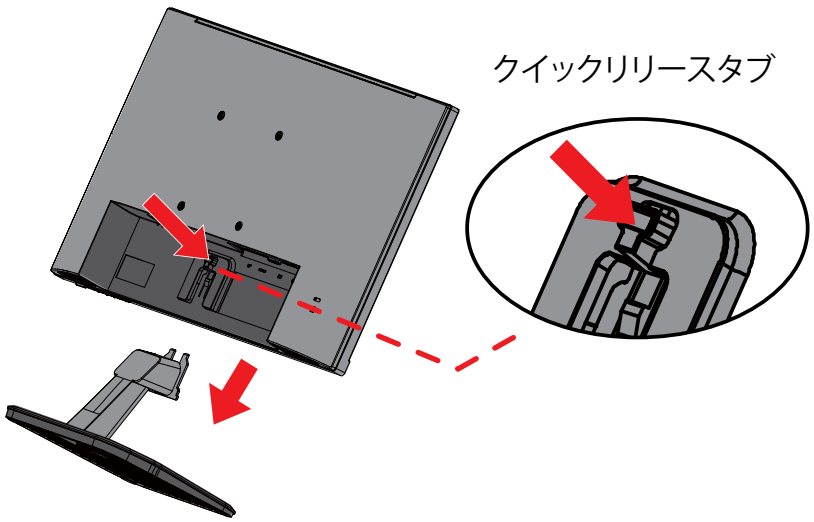
注意事項： 本体は常に、平らで安定した面に置いてください。本体が転倒、落下して、怪我や故障の原因となります。

壁かけでご使用する場合

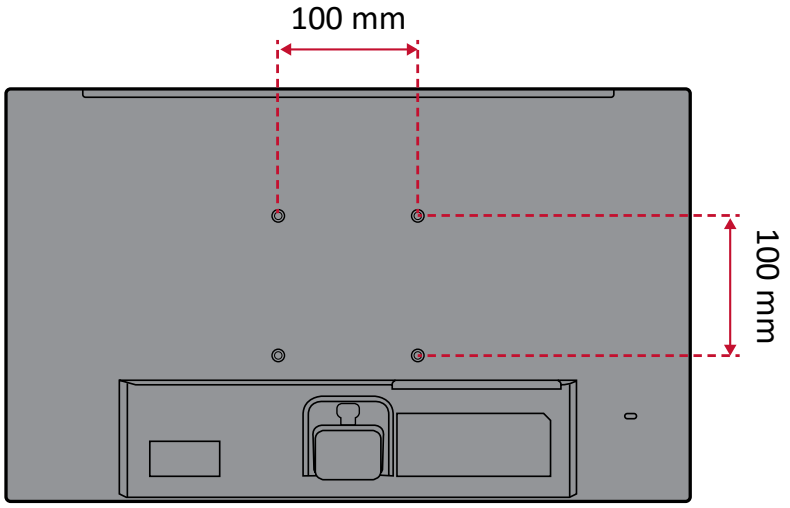
壁取り付けキットの標準寸法については、下の表を参照してください。

最大荷重	穴パターン（W x H）	インターフェイスパッド(W x H x D)	ネジ穴径	ネジの仕様および数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10mm 4個

①. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。
②. 画面を下にした状態で、本体を平らで安定した場所に置きます。
③. クイックリリースタブを押しながら、軽く持ち上げつつ引き抜きます。



④. 取り付けブラケットを、本体背面にあるVESA取り付け口に取り付けます。次に4本のネジ（M4×10mm）で固定します。



⑤. お客様が購入された市販の壁取り付けキットに付属の取扱説明書に従い、ディスプレイを壁に取り付けます。

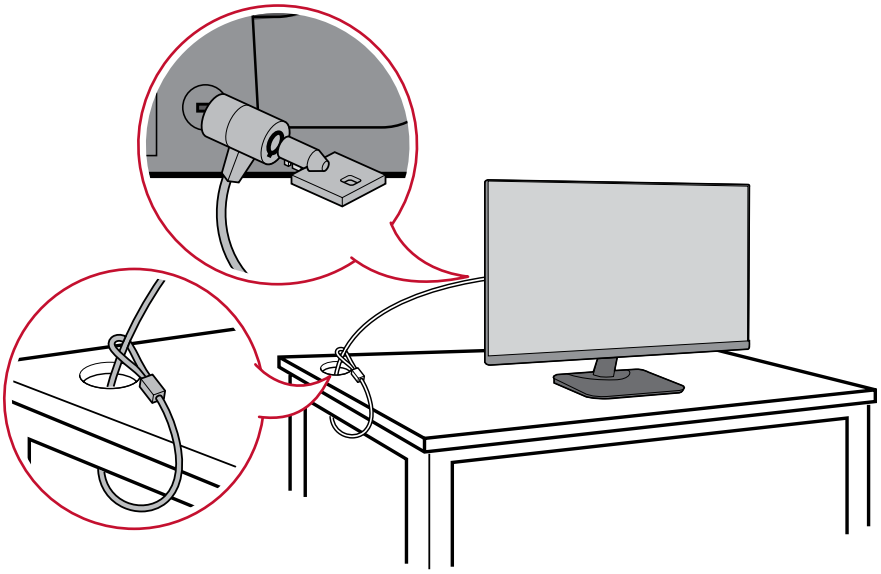
注意事項：

- ディスプレイ及び市販のディスプレイ壁取り付けキットは平らな壁面に取り付けください。
- ディスプレイの重量を十分に支えるために、事前にディスプレイ壁取り付けキットの規格をご確認ください。重量については40ページをご確認ください。

セキュリティスロットの使用

本体の盗難を避けるために、セキュリティスロットを使用して、本製品を固定物に固定します。

下図は、実際にテーブルに取り付けている例です。



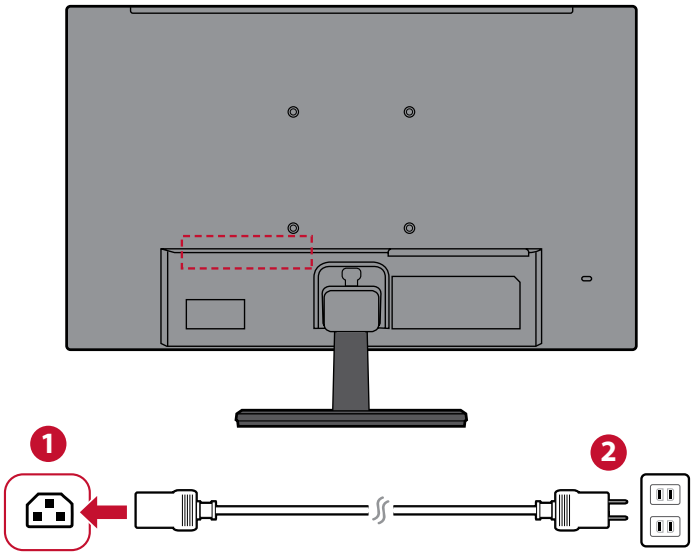
> 本体の接続

本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

①. 電源ケーブルを本体後側のAC入力インジャックに接続します。

②. 電源プラグをコンセントに挿し込みます。



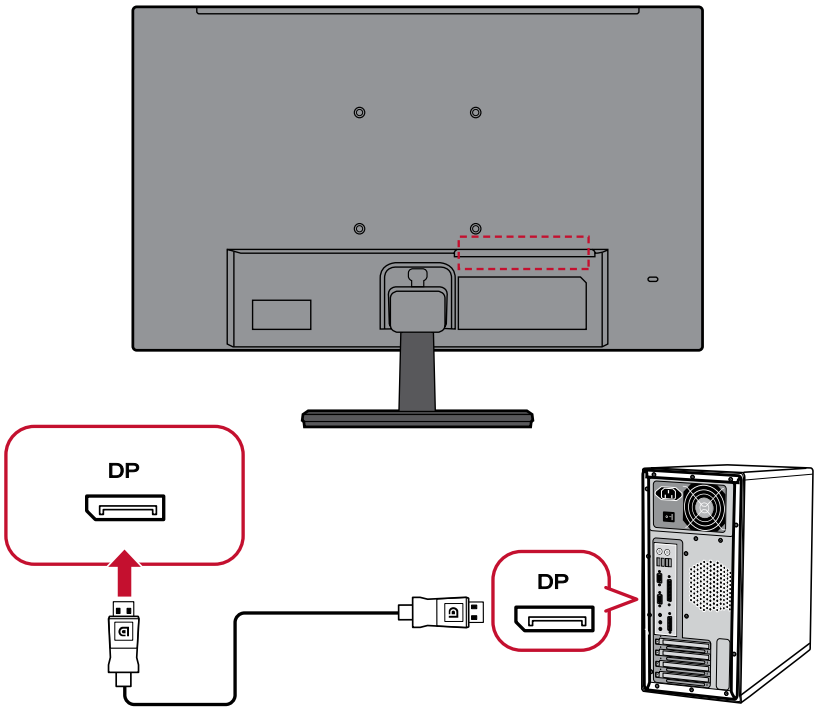
外付け機器との接続

DisplayPort接続

DisplayPortケーブルの片方をディスプレイ側のDisplayPort ポートに接続し、もう一方をコンピュータのDisplayPortポートに接続します。

注意事項：

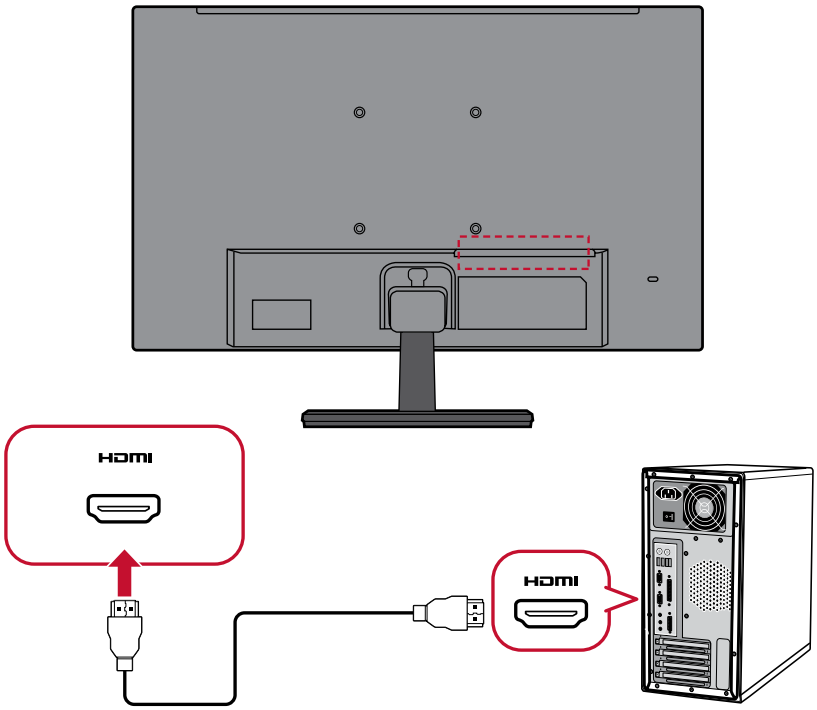
Mac の Thunderbolt ポート（v.1&2）にディスプレイを接続するには、「Mini DP to DisplayPort ケーブル」の Mini DP の先端を Mac の Thunderbolt 出力に接続します。次に、ケーブルのもう一方の先端をディスプレイの DisplayPort に接続します。



HDMI接続

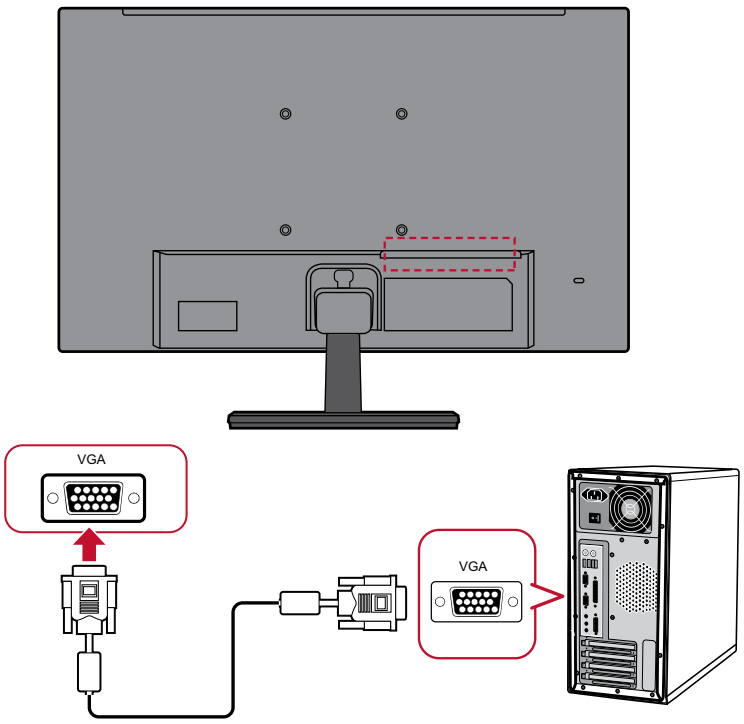
HDMIケーブルの片方をディスプレイ側のHDMIポートに接続し、もう一方をコンピュータのHDMIポートに接続します。

備考：本体にはHDMI 1.4ポートが1つ搭載されています。



D-SUB接続

VGAケーブルの片方をディスプレイのVGAポートに接続し、もう一方をケーブルのもう一方の先端をコンピュータのVGAポートに接続します。



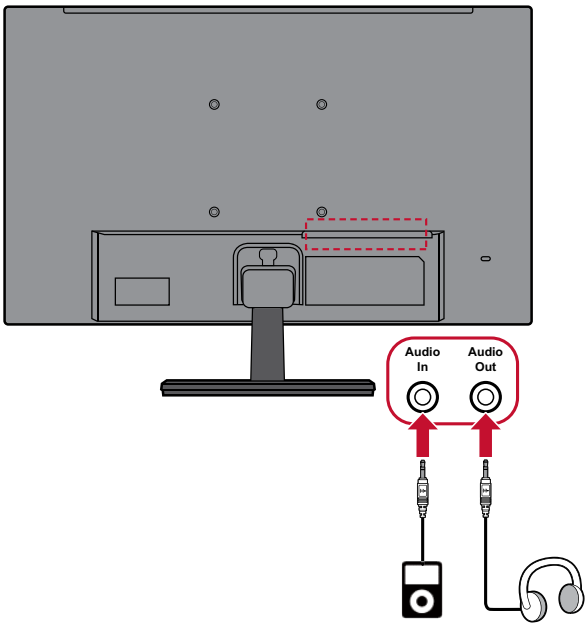
オーディオ接続

音声出力

イヤフォン/ヘッドフォンのオーディオジャックを、ディスプレイの音声出力ポートに接続します。

音声入力

オーデイオ機器にオーデイオケーブルをつないで、ディスプレイの音声入力ポートに接続します。



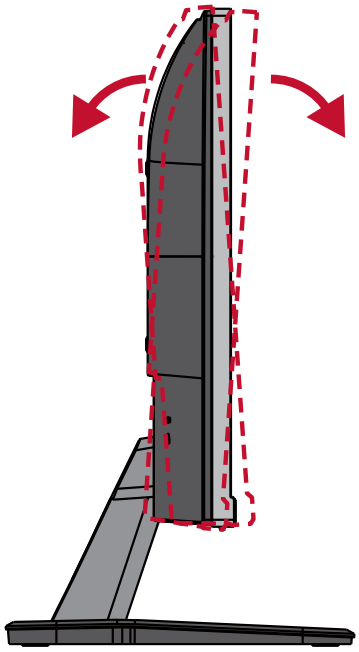
> ディスプレイの使用

視聴角度の調整

最適な状態でご視聴いただけるよう、以下の方法で視野角を調節できます。

傾き角度調整

ディスプレイを前後-4˚~20˚まで、お好きな表示高度に調整できます。



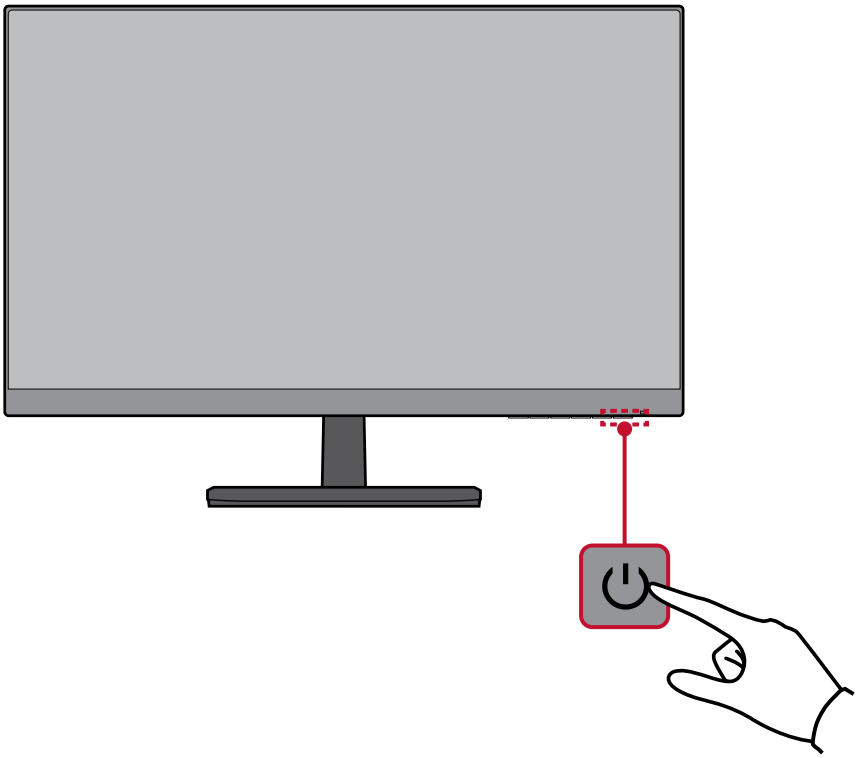
注意事項： 調整するときは、一方の手でスタンドをしっかりと支え、他方の手でディスプレイを前方または後方に傾きを変えてください。

本体電源のオン／オフ

①. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

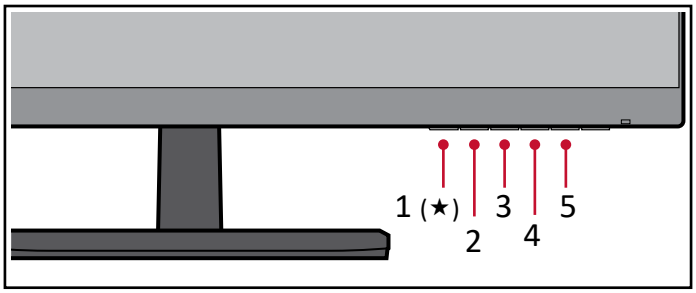
②. ディスプレイの右側下部にある電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。

③. 本体の電源を切るには、再度電源ボタンを押します。



注意事項： 本体は、電源ケーブルがコンセントに接続されている限り電力を消費します。本体を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ホットキーボタンの使用



クイックメニュー

1(★)ボタンを押すと、クイックメニューが使用可能になります。

備考： 画面の下部に表示されるキーガイドに従って、オプションを選択して、調整を行います。

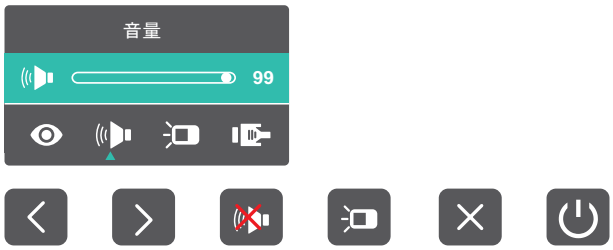
Viewモード

使用場合により最適な画像色を設定できます。

音量

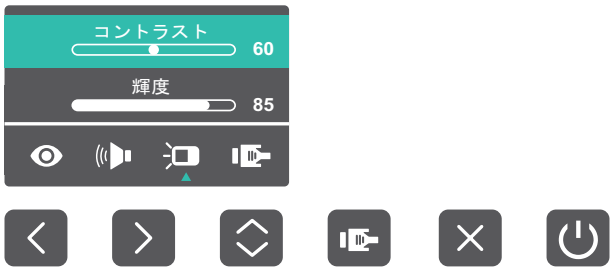
音量を調節します。

備考：3ボタンを押して、音量をミュートにします。



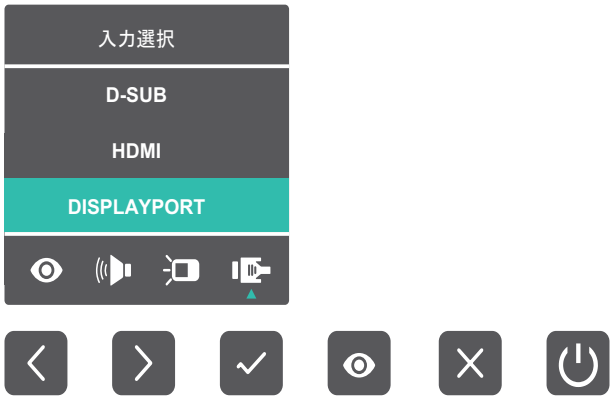
コントラスト／輝度

映像の明暗比とバックライトの明るさを調節できます。



入力選択

入力方式を選択できます。



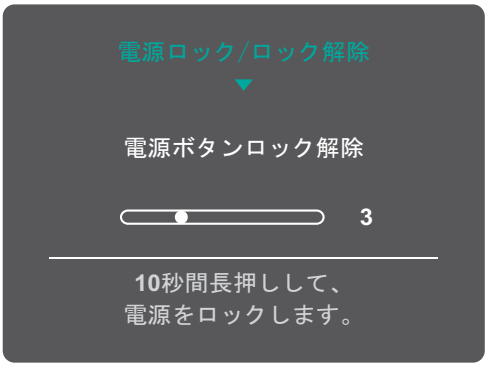
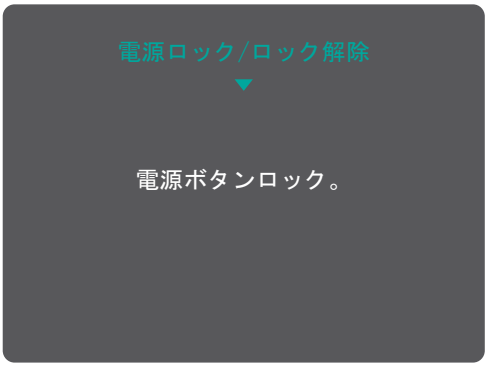
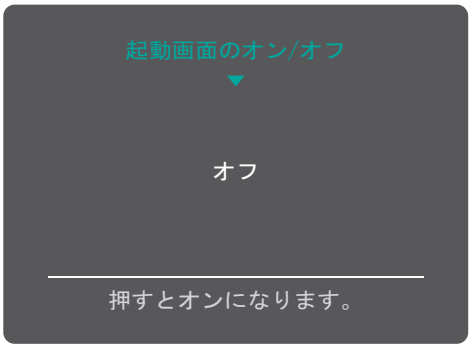
終了

5ボタンを押すと、クイックメニューが閉じます。

ホットキー

メインメニューが表示されていない場合、ホットキーを使用して特別な機能にアクセスできます。

ボタン	詳細
2 + 3	2 + 3のボタンを長押しし、メインメニューのロック/ロック解除をします。2 + 3のボタンを長押しすることにより、メインメニューのロック/ロック解除をします。 ロックされている場合は、画面に以下のメッセージが画面に表示されます。

ボタン	詳細
2 + 4	2 + 4のボタンを長押しし、電源ボタンのロック/ロック解除をします。2 + 4のボタンを長押しすることにより、電源ボタンのロック/ロック解除をします。  電源ボタンがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。 
3 + 5	本体に電源が入っている時に、3 + 5のボタンを押して「起動時に表示されるロゴ（起動画面）」を表示／非表示にできます。 

設定

一般的な操作

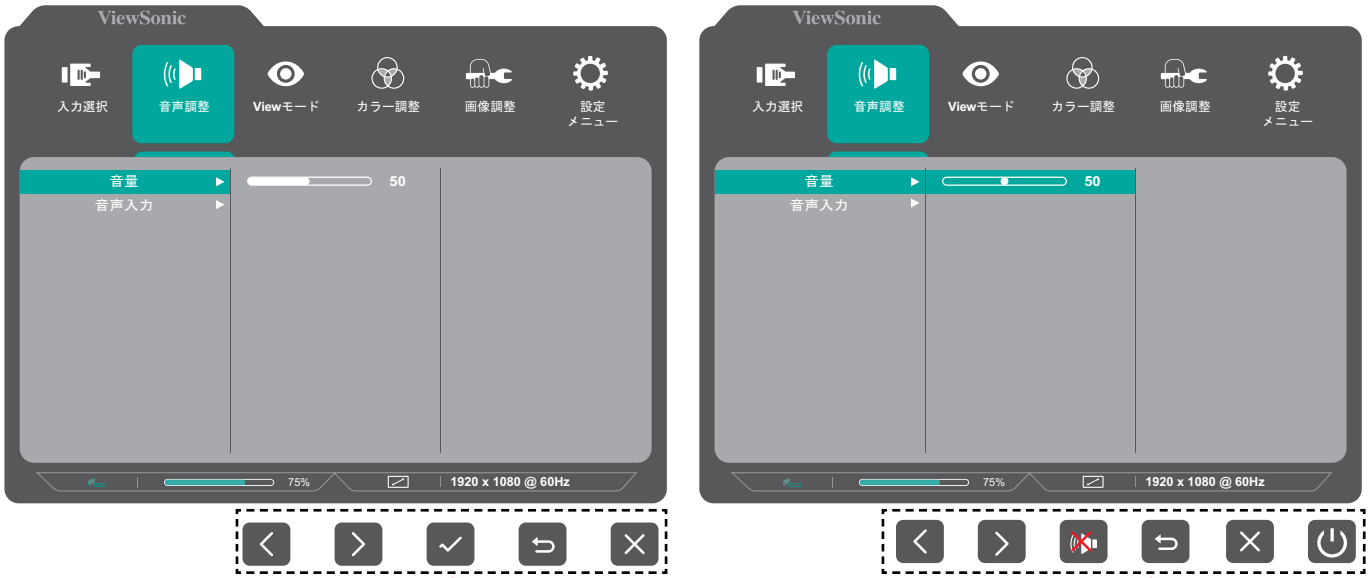
①. 2/3/4/5 のいずれかのボタンを押すと、OSDメニューが表示されます。

②. 1(★)または2ボタンを押して、メインメニューを選択します。次に、3ボタンを押すとメニュー内のオプションが表示されます。

③. 1(★)または2ボタンを押して、目的のメニューオプションを選択します。次に、3ボタンを押してサブメニューに入ります。

④. 1(★)または2ボタンを押して、設定を調整/選択します。その後3ボタンを押して確定します。

備考：　　各メニューオプションは、3ボタンを押して選択及び変更を確定することができます。画面の下部に表示されるキーガイドに従って、オプションを選択いて、調整を行います。



キーガイドアイコン　　キーガイドアイコン

⑤.　4ボタンを押すと、前のメニューに戻ります。

備考：メインメニューを終了するには、**5**ボタンを押します。

メインメニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション		
入力選択	D-Sub			
	HDMI			
	DISPLAY PORT			
音声調整	音量	(-/+, 0~100)		
	音声入力	DISPLAY PORT	接続している該当する入力ソースが表示されます。	
		HDMI		
		ステレオミニジャック		
Viewモード	標準			
	ゲーム			
	映画			
	ウェブ			
	テキスト			
	MAC			
	モノクロ			
カラー調整	コントラスト／輝度	コントラスト	(-/+, 0~100)	
		輝度	(-/+, 0~100)	
	色温度	sRGB		
		青色の濃さ		
		寒色		
		標準		
		暖色		
		ユーザーカラー設定	赤	(-/+, 0~100)
			緑	(-/+, 0~100)
			青	(-/+, 0~100)
	色空間	自動		
		RGB		
		YUV		
	色範囲	自動		
		全範囲		
		限定範囲		

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
画像調整	自動画像調整		
	水平サイズ	(-/+, 0~100)	
	水平/垂直位置	水平位置	(-/+, 0~100)
		垂直位置	(-/+, 0~100)
	微調整	(-/+, 0~100)	
	シャープネス	(-/+, 0/25/50/ 75/100)	
	Blue Light Filter	(-/+, 0~100)	
	アスペクト比	4:3	
		5:4	
		16:9	
		16:10	
	オーバースキャン	オン	
		オフ	
	Black Stabilization	(-/+, 0/10/20/30/40/ 50/60/70/80/90/100)	
	アドバンスドDCR	(-/+, 0/25/50/75/100)	
	応答速度	標準	
		高速	
		超高速	

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
設定メニュー	言語選択	English	
		Français	
		Deutsch	
		Español	
		Italiano	
		Suomi	
		Svenska	
		Русский	
		Türkçe	
		Česká	
		日本語	
		한국어	
		繁體中文	
		简体中文	
	解像度のお知らせ	オン	
		オフ	
	インフォメーション		

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション
設定メニュー	OSD表示時間	(-/+, 5/15/30/60)
	OSD背景	オン
		オフ
	電源インジケーター	オン
		オフ
	自動電源オフ	オン
		オフ
	スリープ	30分
		45分
		60分
		120分
		オフ
	エコモード	標準
		最適化
		省電力モード
	DisplayPort1.1	オン
		オフ
	自動検出	オン
		オフ
	DDC/CI	オン
		オフ
	メモリーリセット	

メニューオプション

入力選択

①. 2/3/4/5 のいずれかのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。

②. 1(★)または2ボタンを押して、入力選択を選択します。次に、3ボタンを押して、入力選択メニューに入ります。

③. 1(★)または2ボタンを押して、目的の入力ソースを選択します。次に、3ボタンを押して、選択を確定します。

音声調整

①. 2/3/4/5 のいずれかのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。

②. 1(★)または 2ボタンを押して、音声調整を選択します。次に、3ボタンを押して、音声調整メニューに入ります。

③. 1(★)または 2ボタンを押して、目的のオプションを選択します。その後 3 ボタンを押すと、サブメニューに入ります。

④. 1(★)または 2ボタンを押して設定を調整/選択し、3ボタンを押して、選択事項を確定します（該当する場合）。

メニューオプション	詳細
音量	音量レベルを調整します。
音声入力	接続している音声ソースから目的ソースを選択できます。

Viewモードメニュー

①. 2/3/4/5 のいずれかのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。

②. 1(★)または2ボタンを押して、Viewモードを選択します。次に、3ボタンを押して、Viewモードメニューに入ります。

③. 1(★)または2ボタンを押して、設定を選択します。次に、3ボタンを押して、選択を確定します。

メニューオプション	詳細
標準	一般的な場合に適した画面モードです。
ゲーム	ゲームに適した画面モードです。
映画	映画鑑賞に適した画面モードです。
ウェブ	Web サイトの閲覧に適した画面モードです。
テキスト	テキストファイルの閲覧に適した画面モードです。
MAC	Macintosh にディスプレイを接続する場合に適した画面モードです。
モノクロ	モノクロの場合に適した画面モードです。

カラー調整メニュー

注意事項： 一部のサブメニューは、カスタム設定により変更できない項目があります。

①. 2/3/4/5 のいずれかのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。

②. 1(★)または2ボタンを押して、カラー調整を選択します。次に、3ボタンを押して、カラー調整メニューに入ります。

①. 1(★)または2ボタンを押して、メニューオプションを選択します。その後 3 ボタンを押すと、サブメニューに入ります。

②. 1(★) または 2ボタンを押して、設定を選択します。次に、3ボタンを押して、選択を確定します。

備考： 一部のサブメニューオプションには、別のサブメニューが含まれる場合があります。それぞれのサブメニューに入るには、**3**ボタンを押してください。画面の下部に表示されるキーガイドに従って、オプションを選択いて、調整を行います。

メニューオプション	詳細
コントラスト／輝度	コントラスト 映像の明暗比を調節します。
	輝度 バックライトの明るさを調節します。

メニューオプション	詳細
色温度	色温度を選択し、設定することができます。 • sRGB：輝度が低くなり自然色が多くなります。 • 青色の濃さ：色温度を9300Kに設定します。 • 寒色：色温度を7500Kに設定します。 • 標準：デフォルトの色温度です。通常の使用に推奨されます。 • 暖色：色温度を5000Kに設定します。 • ユーザーカラー設定：RGBの値をお好みに設定できます。
色空間	カラー出力に使用する色空間を選択できます。 • 自動：自動的にカラーフォーマット、白黒レベルを認識します。 • RGB：入力信号の色はRGBです。 • YUV：入力信号の色はYUVです。
色範囲	ディスプレイは、自動で色域の入力信号を検知することができます。表示されている色が間違っている場合は、色域オプションを変更して、正しい色に合わせることができます。 • 自動：自動的にカラーフォーマット、白黒レベルを認識します。 • 全範囲：白黒レベルを最大値に設定します。 • 限定範囲：白黒レベルを制限します。

画像調整メニュー

①. 2/3/4/5 のいずれかのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。

②. 1(★)または2ボタンを押して、画像調整を選択します。次に、3ボタンを押して、画像調整メニューに入ります。

③. 1(★)または2ボタンを押して、メニューオプションを選択します。次に、3ボタンを押すと、サブメニューに入ります。

④. 1(★)または2ボタンを押して、設定を調整/選択します。その後3ボタンを押して、確定します（該当する場合）。

備考： 一部のサブメニューオプションには、別のサブメニューが含まれる場合があります。それぞれのサブメニューに入るには、3ボタンを押してください。画面の下部に表示されるキーガイドに従って、オプションを選択して、調整を行います。

メニューオプション	詳細
自動画像調整	自動的に画像位置を調整します。
水平サイズ	画面を水平方向に伸縮させることができます。
水平/垂直位置	画面の水平／垂直位置を調整します。
微調整	アナログ信号による画像の歪みを改善します。
シャープネス	画質を調整します。
Blue Light Filter	ブルーライトを低減することができます。
アスペクト比	映像の縦と横の比率を設定します。
オーバースキャン	アスペクト比を変更せずに、画面サイズに合わせて画面を自動的に引き延ばします。

メニューオプション	詳細
Black Stabilization	高められた視認性と暗い場面を明るくすることにより精細な描写をご提供します。
アドバンスドDCR	自動で画面信号を検出し、スマートにバックライトの明るさと色合いを設定します。暗いシーンでは黒をより黒くし、明るいシーンでは白をより白くするよう調整します。
応答速度	応答速度を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。

設定メニュー

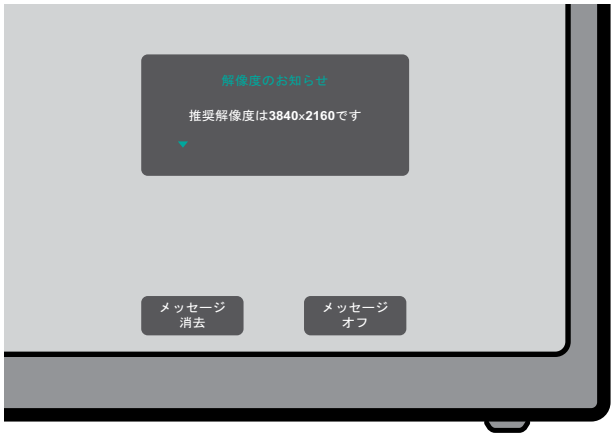
①. 2/3/4/5 キーを押すと、メインメニューが表示されます。

②. 1(★)または2ボタンを押して、設定メニューを選択します。次に、3ボタンを押すと、設定メニューが表示されます。

③. 1(★)または2ボタンを押して、メニューオプションを選択します。次に、3ボタンを押すと、サブメニューに入ります。

④. 1(★)または2ボタンを押して、設定を調整/選択します。その後3ボタンを押して、確定します（該当する場合）。

備考： 一部のサブメニューオプションには、別のサブメニューが含まれる場合があります。それぞれのサブメニューに入るには、**3**ボタンを押してください。画面の下部に表示されるキーガイドに従って、オプションを選択して、調整を行います。

メニューオプション	詳細
言語選択	OSDメニューで使用可能な言語を選択します。
解像度のお知らせ	この機能を有効にすると、現在の画面解像度が間違っていることをユーザーに通知することができます。 
インフォメーション	ディスプレイ情報を表示します。
OSD表示時間	OSDメニューを画面に表示して、おく時間を設定します。
OSD背景	OSDメニューが画面に表示された時、OSD背景の表示／非表示を設定します。
電源インジケーター	電源インジケーターのオンまたはオフを設定します。オンに設定している場合は、電源が入っている時に表示ランプが青く点灯します。
自動電源オフ	このオプションを有効にすると、一定の時間が経つと自動で電源をオフにすることができます。
スリープ	ディスプレイがスリープモードに入るまでの待機時間を設定します。
エコモード	消費電力に基づいて、様々なモードの中からユーザーが選択することができます。
DisplayPort 1.1	出力ソースの規格はDisplayPort 1.1の場合、本製品のDisplayPort 1.2入力ポートに接続すると、画面に異常が発生する場合があります。DisplayPort 1.1をオンにすると、異常が解消できます。
自動検出	ディスプレイは、次の入力オプションに自動的に切り替わります。
DDC/CI	この機能を有効にすると、グラフィックカードからディスプレイをコントロールすることができるようになります。
メモリーリセット	すべての設定をデフォルト値にリセットします。

> 付録

仕様

項目	区分	仕様
LCD	タイプ	TFT、アクティブマトリックス1920 x 1080 LCD、 0.275 (水平)mm x 0.275(垂直)mm ピクセルピッチ
	画面サイズ	60.5 cm、24インチ（23.8インチ視界）
	カラーフィルタ	RGB 垂直ストライプ
	表面素材	防眩タイプ、3Hハードコート加工
入力信号	ビデオシンク	RGBアナログ (75 Ω) セパレート同期 f_h:24-83 Khz, f_v:50-75 Hz TMDSデジタル（100 Ω） HDMI: f_h:15-83 Khz, f_v:50-75 Hz
互換性	PC	1920 x 1080ピクセル以下
	Macintosh	1920 x 1080ピクセル以下
	推奨周波数	1920 x 1080 @ 60Hz、ノンインターレース
解像度[1]	対応	• 1920 x 1080 @ 60Hz • 1680 x 1050 @ 60Hz • 1440 x 900 @ 60Hz • 1280 x 1024 @ 60, 75Hz • 1280 x 720 @ 60Hz • 1024 x 768 @ 60, 70, 75Hz • 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz • 720 x 400 @ 70Hz • 640 x 480 @ 60, 72, 75Hz
電源アダプタ[2]	入力電圧	100-240VAC, 50/60Hz (自動切替)
表示領域	全領域 (H × V)	527 x 296 mm (20.7″ x 11.7″)
動作環境	気温	0℃～40℃（32°F～104°F）
	湿度	20%～90% (結露なきこと)
	高度	5 km（16, 404フィート）
保管環境	気温	-20℃～60℃（-4°F～140°F）
	湿度	5%～90% (結露なきこと)
	高度	12.1 km（40,000フィート）
寸法	寸法 (W x H x D)	540 x 390 x 198 mm (21.3″ x 15.3″ x 7.8″)
VESAマウント	寸法	100 x 100 mm
重量	寸法	3.9 kg (8.6 lbs)
省電力モード	オン[3]	24W (標準)
	オフ	< 0.5W

[1] グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。

[2] ViewSonic®製または認定されたメーカー製の電源アダプタのみをご使用してください。

[3] 試験条件はEEI標準に従ったものです。

用語説明

本章では、全てのLCDディスプレイモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順と五十音順に記載しております。

注意事項：お使いのディスプレイに該当しない箇所もあります。

アルファベット順

B

Black Stabilization

ViewSonicのBlack Stabilizationは、高い視認性と暗い場面を明るくすることにより、精細な描写をご提供します。

Blue Light Filter

ブルーライトを低減することができます。

V

Viewモード

ViewSonic独自のViewMode機能には、あらかじめ「ゲーム」、「映画」、「ウェブ」、「テキスト」、「MAC」、「モノクロ」がプリセットされています。これらのプリセットは、様々な画面の用途に合わせて、最適な状態で視聴いただけるように、特別に設計されています。

五十音順

あ アドバンスドDCR

アドバンスドDCR技術は、自動で画面信号を検出し、スマートにバックライトの明るさと色合いを設定します。暗いシーンでは黒をより黒くし、明るいシーンでは白をより白くするよう調整します。

い 色温度

特定の色温度を選択し、更にカスタマイズした視聴設定をすることができます。

パネルのデフォルト	初期値
sRGB	Windowsシステムに使用される標準の色空間
青色の濃さ	色温度を9300Kに設定します。
寒色	色温度を7500Kに設定します。
標準	デフォルトの色温度です。一般的な使用に推奨されます。
暖色	色温度を5000Kに設定します。

色空間

色空間をRGBまたはYUVから選択し、ディスプレイからの色出力を変更することができます。

色範囲

ディスプレイは、自動で色域の入力信号を検知することができます。表示されている色が間違っている場合は、色域オプションを変更して正しい色に合わせることができます。

オプション	詳細
自動	ディスプレイが自動的にカラーフォーマットと白黒レベルを検出します。
全範囲	白黒レベルを最大値に設定します。
限定範囲	白黒レベルは制限されています。

インフォメーション

コンピュータのグラフィックカードから送られる入力信号、LCDモデル番号、シリアル番号、ViewSonic®ウェブサイトURLを表示します。グラフィックカードの解像度とリフレッシュレートを変更したい場合は、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

注意事項：例えば、VESA 1024 x 768 @ 60Hzは、解像度が1024 x 768で、リフレッシュレートが60Hzであることを意味します。

お

応答速度
応答速度を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に、素晴らしく高品質の映像をご提供します。

オーバースキャン
この機能を有効にすると、アスペクト比を変更せずに、画面サイズに合わせて、画面を引き延ばします。

音声調整
音量調整やミュート設定を行うことができます。また、入力元が2つ以上ある場合は、入力を切り替えることができます。

か

解像度のお知らせ
視聴解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。解像度設定時に、設定内に通知が表示されます。

画像調整
「画像調整メニュー」を表示すると、様々な画面調整を行うことができます。

カラー調整
ユーザーのニーズに合わせて、色設定を調節できるように、複数の色調整モードが提供されています。

ガンマ調整
ディスプレイのグレイスケールレベルの輝度レベルを手動で調整できます。3つのレベルを選択できます：1.8、2.2、および2.6。

き

輝度
バックライトの明るさを調節します。

こ

コントラスト
映像の明暗比を調節できます。

し **自動検出**
現在の入力元からの信号がない場合、ディスプレイが自動で他の入力オプションに切り替わるように設定します。一部のモデルでは、この機能はデフォルトで無効になっています。

自動画像調整
波むらや歪みを解消するため、ビデオ信号を自動的にサイズ変更、中央配置、および微調整します。

シャープネス
ディスプレイの写真の鮮明度と品質を調整します。

せ **設定メニュー**
メインメニューの設定を調整します。ほとんどの設定を、オンスクリーンディスプレイ通知で有効にすることができますので、ユーザーが再度メニューを開く必要がありません。

て **低入力遅延**
ViewSonic® では、ディスプレイ処理能力を利用し、信号遅延を抑える機能を選択することができます。また、使用目的に合う適切な速度を選択することもできます。

に **入力選択**
ご使用のディスプレイで利用可能な各種入力オプションを切り替えます。

め **メモリーリセット**
ディスプレイが本マニュアルの「仕様」に記載されている工場出荷時のプリセットタイミングモードで動作している場合、工場出荷時の設定に調整を戻します。

注意事項：（例外）この操作が「言語選択」または「電源ロック設定」で実行された変更に影響を与えることはありません。

り **リセット**
ディスプレイのView Mode設定をリセットします。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない	• 電源ボタンを押して、ディスプレイをオンにしているかご確認ください。 • 電源ケーブルがディスプレイと電源コンセントにしっかりと接続されているかご確認ください。 • 別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面に何も表示されない	• ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。 • 明るさとコントラストの設定を調整してください。 • 正しい入力源が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい	• いずれかの色（赤、緑、青）が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。 • ディスプレイを他のコンピュータに接続してご確認ください。
画像が明る過ぎる、又は暗すぎる	• メインメニューから輝度とコントラスト設定を調節してください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する	• 正しい入力源が選択されているかご確認ください。 • ビデオケーブルのコネクタに、曲がったピンや壊れたピンがないかご確認ください。 • ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。
画像がぼやけている	• 解像度を正しいアスペクト比に調整してください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が正しく中央に配置されていない	• メインメニューから水平および垂直コントロールを調整してください。 • アスペクト比をご確認ください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が黄色い	• Blue Light Filterがオフになっている事を確認してください。

問題	解決策
メインメニューが画面に表示されない/OSDコントロールにアクセスできない	• メインメニューがロックされていないかご確認ください。ロックされている場合は、2 + 3 ボタンを10秒間押し続けてください。 • ディスプレイの電源を切り、電源ケーブルを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
コントロールボタンが動作しない	• 一度に押すボタンは一つだけにしてください。 • コンピュータを再起動してください。
メインメニューに選択できない項目がある	• ViewModeまたは入力ソースを調整します。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
音が出ない、又は音量が小さい	• イヤフォン/ヘッドフォンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 • 音量がミュートされていたり、0に設定されていないかご確認ください。 • オーディオ入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが調整できない	• ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。 • 詳細については、「視聴角度の調整」の章（19ページ）を参照してください。
USBデバイスをディスプレイに接続しても動作しない	• USBケーブルがディスプレイとUSBデバイスにしっかりと接続されているかご確認ください。 • 別のUSBポートに変えてみてください（該当する場合）。 • USBデバイスの中には使用電力が高いものがございます。その場合はUSBデバイスをコンピュータへ接続して動作をご確認ください。
外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない	• ディスプレイの電源が入っていることをご確認ください。 • メインメニューから輝度とコントラストを調節してください。 • 接続ケーブルを確認し、適切かつしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱いください。傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®は、ディスプレイ画面またはケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしません。いくつかの化学洗浄剤は、ディスプレイの画面および/またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

> 規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCCコンプライアンス声明

本装置は、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従うものとします。(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC規則パート15に従って試験され、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

カナダ産業省の声明

CAN ICES-3（B）/NMB-3（B）

欧州諸国のCE適合

CE 本装置は、EMC指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EUに準拠しています。

次の情報は、EU加盟国のみに適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU（WEEE）に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要があることを示しています。

RoHS2コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU（電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令（RoHS2指令））に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会（TAC）が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます。

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛（Pb）	0.1%	< 0.1%
水銀（Hg）	0.1%	< 0.1%
カドミウム（Cd）	0.01%	< 0.01%
六価クロム（Cr6+）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル（PBB）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス（2 - エチルヘキシル）(DEHP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル (DBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル (DIBP)	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記のRoHS2指令の附属書IIIの下で免除されています。

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯（CCFLおよびEEFL）の水銀（ランプあたり）。
  - » 短いランプ（500mm）：ランプあたり最大3.5 mg。
  - » 中程度のランプ（500 mm～1,500 mm）：ランプあたり最大5 mg。
  - » 長いランプ（1,500 mm以上）：ランプあたり最大13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量0.2 %を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量0.4 %までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。

- 鉛を重量4 %まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛（すなわち、鉛を重量85 %以上含む鉛ベースの合金）。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品（例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中）。

著作権情報

Copyright© ViewSonic® Corporation, 2019.All rights reserved. 版権所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic® 及び 3 羽の鳥のロゴは ViewSonic® 社の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁（EPA）の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporationは本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項：ViewSonic® Corporationは,本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporationは製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic®Corporationから事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

VA2456-MIKU_UG_JPN_1b_20200903

カスタマーサポート

技術サポート、製品サービス、保証範囲については下記ウェブサイトをご覧ください。

http://www.viewsonic.com/jp/support

製品サポート、修理、その他お問い合わせについては下記ウェブサイトからお送りください。

https://www.viewsonic.com/jp/contact/

注意事項　製品のシリアル番号が必要です。

ViewSonic®